

Fujitsu Printer VSP4540C

クイックガイド

このマニュアルは、VSP4540C プリンタのご利用にあたって、その操作上のポイントを記載してあります。使用中にいつでもご覧になれるよう、プリンタ装置の近くに置いてご活用ください。

(紛失しないように、大切に保管してください)

<目次>

①給紙カセットに用紙をセットする -----	2
②用紙サイズの変更（A3,B4 サイズの用紙をセットする） -----	5
③手差しトレイに用紙をセットする -----	9
④つまった用紙を取り除く -----	13
⑤電源切断手順 -----	31
⑥消耗品の交換手順 -----	32
⑦清掃手順 -----	39
⑧用紙づまり履歴の表示手順 -----	46

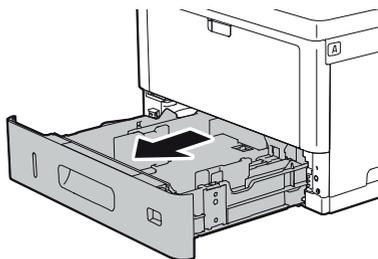


① 給紙カセットに用紙をセットする

重要

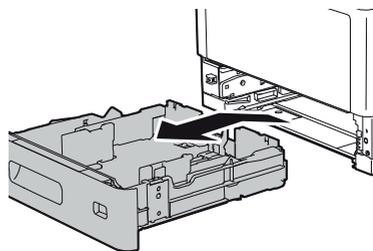
- ・セットする用紙の量は、給紙カセット内に示された上限表示を超えないようにしてください。用紙づまりの原因になります。
- ・給紙カセットの用紙は一括でセットし、継ぎ足しをしないで使い切ってください。
- ・セットする用紙のサイズ・用紙の方向に、用紙サイズダイヤルの表示を必ず合わせてください。用紙サイズダイヤルの表示が合っていないと、正しく印刷ができないなどの原因になります。

- ① 給紙カセットの取っ手部分を持って、手前方向の止まる位置までゆっくりと水平に引き出します。



- ② 手前側を持ち上げて引き抜きます。

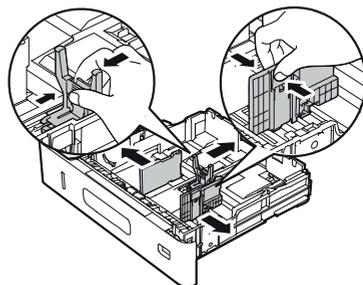
給紙カセットは平らな場所に置いてください。



- ③ 横ガイドと縦ガイドのクリップをつまみながら、セットする用紙サイズに合わせます。

注意

- ・A4、B5、A5、レターサイズ of 用紙は、前面から見て横方向にセットしてください。
※レターサイズは、「8.5"」と表示されています。
- ・用紙ガイドのクリップは、必要以上の力で操作しないでください。



- ④ 用紙をセットする前に、用紙をよくさばきます。平らな面で用紙の四辺を揃えます。

⚠ 注意

- ・本作業を行わない場合は、用紙づまりを起こしたり複数枚が同時に送られたりすることがあります。

1. 用紙の一方を持ち、下図のようにさばきます。



2. 用紙の上下を逆にして、同じようにさばきます。



3. 用紙をほぐします。



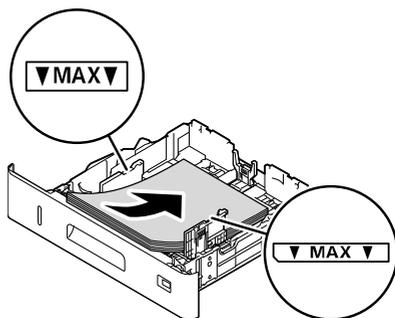
4. 上記の手順を数回繰り返します。

5. 用紙の端を揃えます。

- ⑤ 印刷する面を下にして、用紙の先端を手前側に揃えてセットします。

⚠ 重要

- ・セットする用紙の量は、カセット内に示された上限表示 (▼MAX▼) を超えないようにしてください。
 - ・用紙は一括でセットし、継ぎ足しをしないで使い切ってください。
- 用紙づまり、重送、斜め送り等の原因となります。



- ⑥ 横ガイドと縦ガイドの位置をセットした用紙に合わせて調整します。

セットした用紙を給紙カセット内で大きく動かさないでください。カセット底板のすき間に用紙先端が入り、用紙づまりや用紙折れの原因となります。

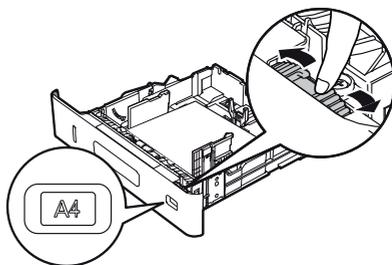
用紙と横ガイド縦ガイドの間にすき間がないことを確認してください。すき間があるときは、横ガイドと縦ガイドを操作して調整してください。用紙ガイドを用紙に強くあてすぎると、給紙がうまくいかない原因になるので注意してください。

- ⑦ セットする用紙サイズと給紙方向に用紙サイズダイヤルを合わせます。

重要

・セットする用紙のサイズ・用紙方向に、用紙サイズダイヤルを必ず合わせてください。
用紙サイズダイヤルの表示が合っていないと、プリンタ内部を汚したり、正しく印刷ができないなどの原因になります。

給紙カセットにレターサイズ用の紙をセットする場合は用紙ダイヤルを「*」にセットします。
「A4 縦」は使用できません。

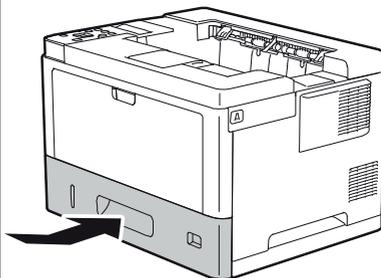


- ⑧ 手前側を持ち上げた状態から給紙カセットを差し込み、奥までゆっくりと押し込みます。

用紙づまりを防止するために、しっかりと奥までカセットを入れてください。

重要

・勢いよく押し込まないでください。
ガイド位置がずれて用紙づまりや装置破損の原因になります。

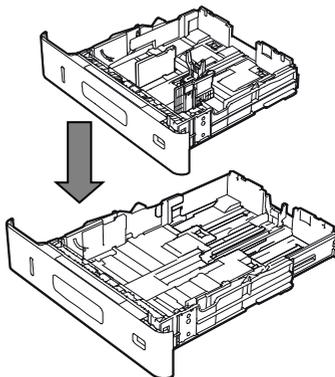


② 用紙サイズの変更(A3,B4 サイズの用紙をセットする)

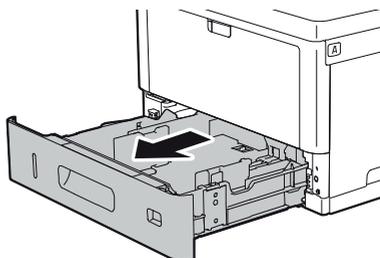
重要

- セットする用紙の量は、給紙カセット内に示された上限表示を超えないようにしてください。用紙づまりの原因になります。
- 給紙カセットの用紙は一括でセットし、継ぎ足しをしないで使い切ってください。
- セットする用紙のサイズ・用紙の方向に、用紙サイズダイヤルの表示を必ず合わせてください。用紙サイズダイヤルの表示が合っていないと、正しく印刷ができないなどの原因になります。

給紙カセット1(標準)、2~4(オプション)にA3、B4の用紙をセットする場合は、給紙カセットの延長部を引き出してください。

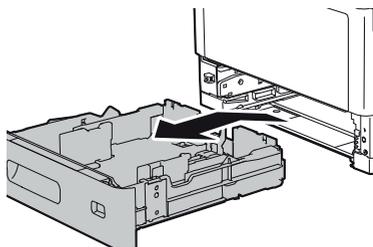


① 給紙カセットの取っ手部分を持って、手前方向の止まる位置までゆっくりと水平に引き出します。

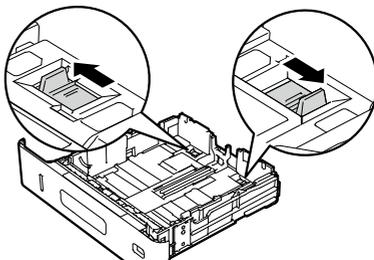


② 手前側を持ち上げて引き抜きます。

給紙カセットは平らな場所に置いてください。

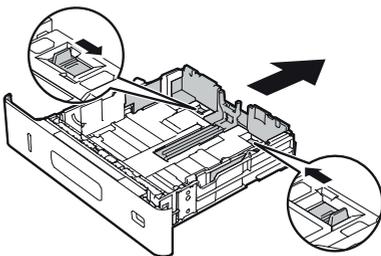


- ③ 延長部の左右のロックを外側にスライドさせてロックを解除します。



- ④ 給紙カセットを手順③で解除したロックが自動的にかかるまで、引き伸ばします。

延長部がきちんとロックされていないと、用紙が正しく送られない原因になります。

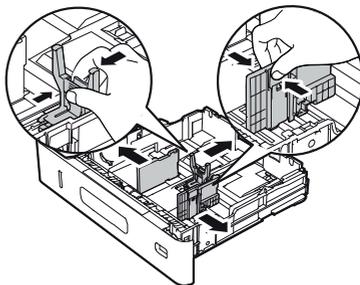


- ⑤ 横ガイドと縦ガイドのクリップをつまみながらセットする用紙サイズに合わせます。



重要

- ・用紙ガイドのクリップは、必要以上の力で操作しないでください。



⑥ 用紙をセットする前に、用紙をよくさばきます。
平らな面で用紙の四辺を揃えます。

1.用紙の一方を持ち、下図のようにさばきます。



2.用紙の上下を逆にして、同じようにさばきます。



3.用紙をほくします。



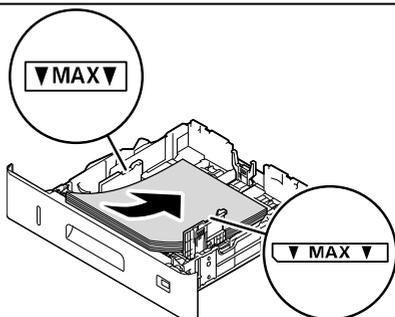
4.上記の手順を数回繰り返します。

5.用紙の端を揃えます。

⑦ 印刷する面を下にして、用紙の先端を手前側に揃えてセットします。

重要

- ・セットする用紙の量は、カセット内に示された上限表示 (▼MAX▼) を超えないようにしてください。
 - ・用紙は一括でセットし、継ぎ足しをしないで使い切ってください。
- 用紙づまり、重送、斜め送り等の原因となります。



- ⑧ 横ガイドと縦ガイドの位置をセットした用紙に合わせて調整します。

セットした用紙を給紙カセット内で大きく動かさないでください。カセット底板のすき間に用紙先端が入り、用紙づまりや用紙折れの原因となります。

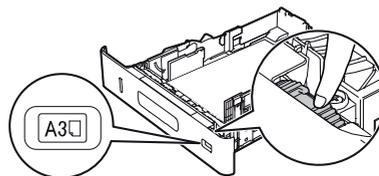
用紙と横ガイド縦ガイドの間にすき間がないことを確認してください。すき間があるときは、横ガイドと縦ガイドを操作して調整してください。用紙ガイドを用紙に強くあてすぎると、給紙がうまくいかない原因になるので注意してください。

- ⑨ セットする用紙サイズと給紙方向に用紙サイズダイヤルを合わせます。



重要

- ・セットする用紙のサイズ・用紙方向に、用紙サイズダイヤルを必ず合わせてください。用紙サイズダイヤルの表示が合っていないと、プリンタ内部を汚したり、正しく印刷ができないなどの原因になります。

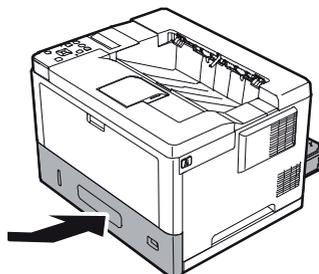


- ⑩ 手前側を持ち上げた状態から給紙カセットを差し込み、奥までゆっくりと押し込みます。用紙づまりを防止するために、しっかりと奥までカセットを入れてください。



重要

- ・勢いよく押し込まないでください。ガイド位置がずれて用紙づまりや装置破損の原因になります。
- ・給紙カセットの延長部を伸ばした場合は、延長部分がプリンタ本体の背面から突き出します。用紙への、ちりやほこりの付着を防ぐ給紙カセットカバーは、給紙カセットの延長部と連動してセットされます。



③ 手差しトレイに用紙をセットする

重要

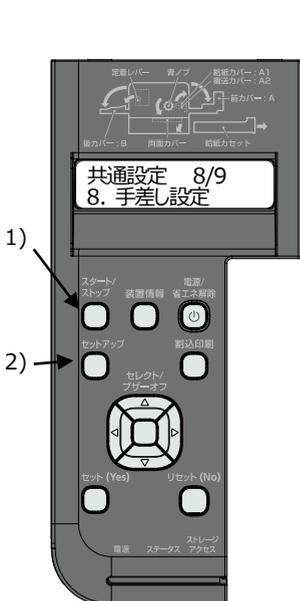
- ・用紙は印刷する面を上にして縦向きにセットしてください。
 <注> カセットとは、セット面が逆になりますので注意してください。
- ・セットした用紙がサイドガイドのつめの下に収められていることを確認してください。
- ・手差しトレイからは両面印刷はできません。
- ・手差しトレイには用紙を放置しないでください。印刷終了後、手差しトレイに残った用紙は包装していた紙に包んで保管してください。

1 手差しトレイの用紙サイズ/メディアタイプの設定

操作パネルの「共通設定画面」より、手差しの用紙サイズおよびメディアタイプを設定します。

重要

- ・全用紙サイズとも、用紙は縦向きにセットしてください。
- ・不定形サイズの用紙は未対応です。



- 1) スタート状態から**スタート/ストップキー**を押下して「ストップ画面」にします。
- 2) 「セットアップキー」を押下して、共通設定画面にします。
- 3) 共通設定画面より手差し用紙の種類を設定します。

①「共通設定」-「8. 手差し設定」の順に設定します。

共通設定 8/9
8. 手差し設定

- ② 手差し設定にて「用紙サイズ」を選択し、「セット」キーを押下します。

手差し設定 1/2
1. 用紙サイズ

セットキー

用紙サイズ 2/6
*2. A4

用紙サイズを設定して「セット」キーを押下します。

- ③ 手差し設定にて「メディアタイプ」を選択し、「セット」キーを押下します。

手差し設定 2/2
2. メディアタイプ

セットキー

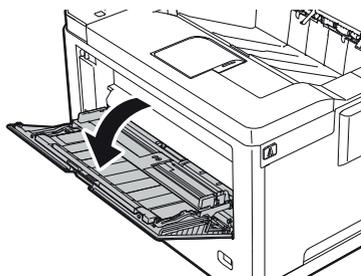
メディアタイプ 2/3
*2. HIGH

メディアタイプを設定して「セット」キーを押下します。

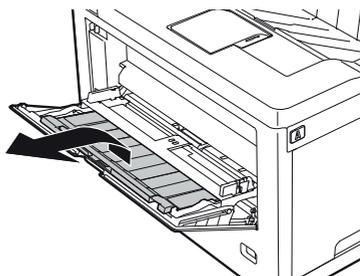
使用する用紙サイズまたはメディアタイプは「セレクト」キー（▽△）により選択し、「セット」キーで決定します。なお、メディアタイプは以下のように設定します。

1. NORMAL … 普通紙、再生紙を使用時(64~80g/m²)
2. HIGH … 中厚口/上質紙を使用時(81~105g/m²)
3. HIGH2 … 厚紙を使用時(106~160g/m²)

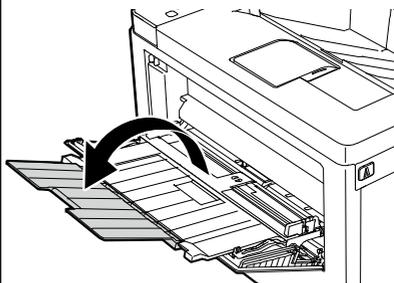
- ① 手差しトレイ中央の取っ手を手前に引いて、手差しトレイを開きます。



- ② 手差しトレイを浮かせて、引き出します。



A4 サイズ以上の長さの用紙をセットするときは延長ガイドを開きます。
延長ガイドを開くときは、ゆっくりと開いてください。



- ③ 用紙をセットする前に、用紙をよくさばきます。
平らな面で用紙の四辺を揃えます。

1. 用紙の一方を持ち、下図のようにさばきます。



2. 用紙の上下を逆にして、同じようにさばきます。



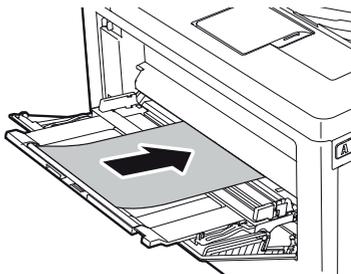
3. 用紙をほぐします。



4. 上記の手順を数回繰り返します。

5. 用紙の端を揃えます。

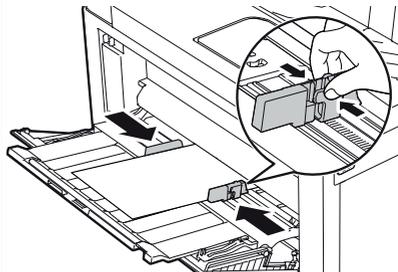
- ④ 印刷する面を上にして、用紙の先端が突きあたるまで用紙を差し込みます。



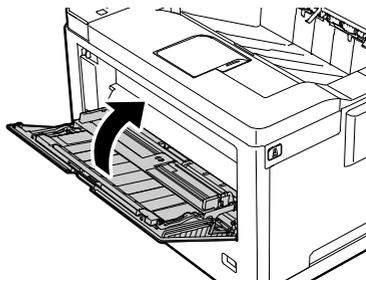
- ⑤ 用紙ガイドをつまみながら、用紙の幅に合わせます。

▲ 注意

- ・ セットした用紙は、サイドガイドの上限表示 (▼MAX▼) 以下に収めてください。
- ・ 用紙ガイドは軽くあててください。用紙に対して用紙ガイドのセット幅が狭すぎたり、ゆるかったりすると用紙づまりや斜め送りの原因となります。



- ⑥ 手差し印刷終了後は、延長トレイを戻して手差しトレイを閉めます。



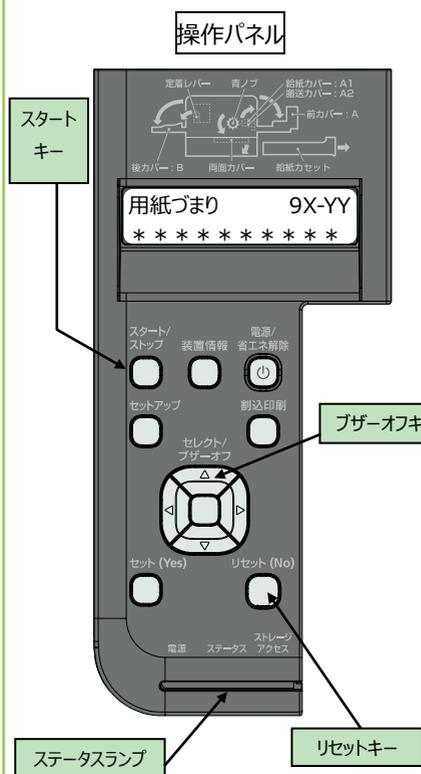
④ つまった用紙を取り除く

用紙づまり時の操作方法・・・用紙づまりがおきると下図のメッセージを表示し、ブザー音の鳴動とステータスランプが点灯します。
以下の手順で操作してください。

▲ 注意

- ・用紙を取り除くときは、電源を切らないでください。
- ・プリンタ内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。
また、定着器につまった用紙を取り除くときは、時間を空けて、定着器の温度が十分に下がってから取り除いてください。
- ・用紙を取り除くときは、用紙をやぶらないように、ゆっくり引き抜いてください。
- ・用紙づまりが多発する場合は、清掃を行ってください（「⑦の清掃手順」を参照）。

<用紙づまり時の操作パネル表示>

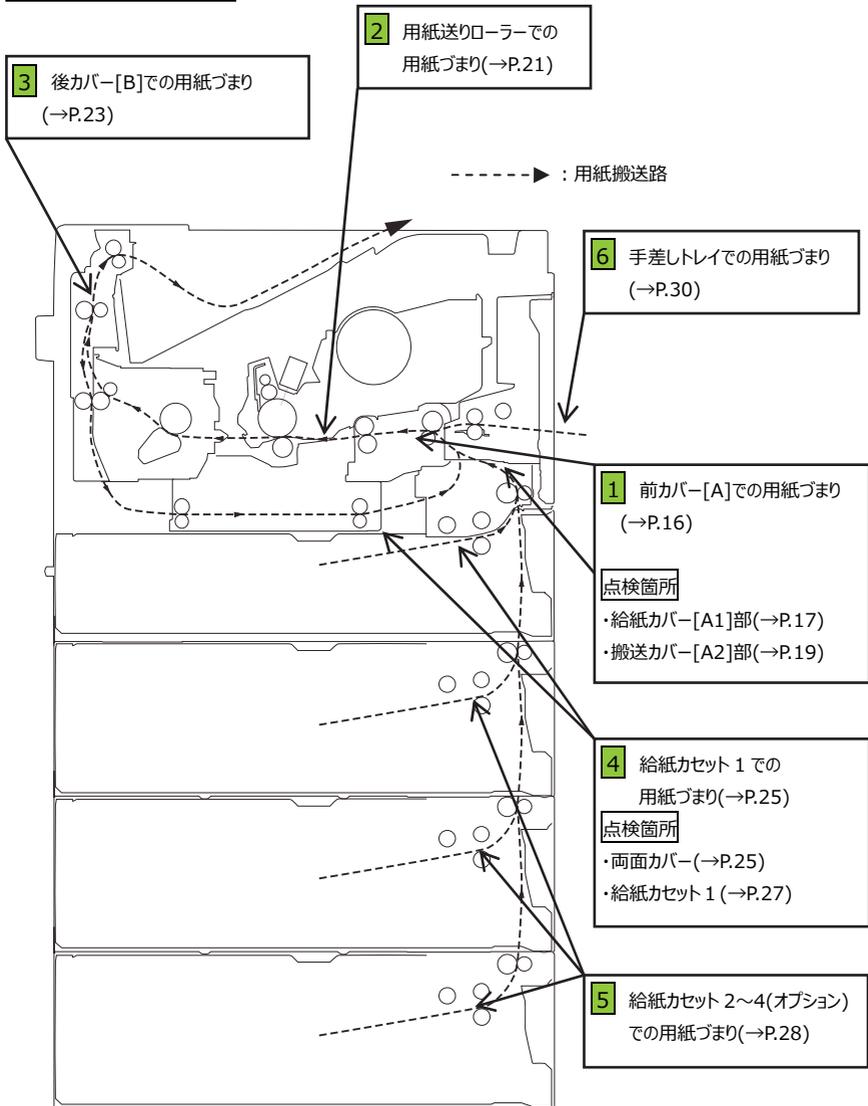


<操作手順>

- ① **ブザーオフキー**を押下してブザー音を止めてください。
- ② パネルの表示に従いプリンタ内部の用紙を取り除いてください。⇒ 次ページ以降参照
- ③ プリンタのカバーを閉めた後、操作パネルの**リセットキー**を押下してください。
 - ・「リセット」キー押下後もエラーコードが表示される場合は①～③の操作を繰り返してください。
 - ・「リセット」キー押下後もブザー音が鳴動中であれば、ブザーを停止します。
 - ・用紙づまりは、前カバーの開け閉めを行わないとリセットできない場合があります。「リセット」キー押下で装置が復旧しない場合は、前カバーの開け閉めを行った後、再度「リセット」キーを押下してください。
- ④ 操作パネルの**スタートキー**を押下してください。
- ⑤ 操作パネルに“スタート”が表示されていることを確認してください。

プリンタ内部の用紙の取り除き方については、次ページ以降をお読みください。

用紙づまり発生箇所



- ・用紙づまりの処置をする際には、上図を参考に用紙搬送路内に紙片等の残留物が残っていないか十分確認してください。

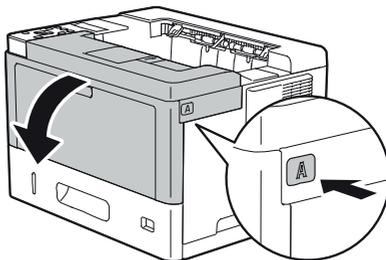
エラーコード

表示内容	参照先	表示内容	参照先
用紙づまり カセット1 91-11 T1	2 4	用紙づまり 手差トレイ 90-01 A	1 2 6
用紙づまり カセット2 91-12 T2	4 5	用紙づまり カセット1 90-02 T1	4
用紙づまり カセット3 91-13 T3	4 5	用紙づまり カセット2 出口 90-03 T2	4 5
用紙づまり カセット4 91-14 T4	4 5	用紙づまり カセット2 90-04 T2	4 5
用紙づまり カセット2 - カセット1 91-15 T2	2 4 5	用紙づまり カセット3 出口 90-05 T3	4 5
用紙づまり カセット3 - カセット2 91-16 T2	4 5	用紙づまり カセット3 90-06 T3	4 5
用紙づまり カセット4 - カセット3 91-17 T2	5	用紙づまり カセット4 出口 90-07 T4	4 5
用紙づまり 用紙サイズ不一致 91-21 A	1 2 3	用紙づまり カセット4 90-08 T4	4 5
用紙づまり 用紙サイズ不一致 91-22 A	1 2 3 4	用紙づまり 本体定着 90-09 B	3
用紙づまり 手差しトレイ 91-23 A	1 2 6	用紙づまり 本体転写 90-0A A	1 2
用紙づまり 本体転写 91-24 A	1 2 3	用紙づまり 本体排紙 90-0B B	1 2 3
用紙づまり 本体定着 91-25 A	1 2	用紙づまり カセット1 - 本体転写 90-0C A	2 4
用紙づまり 本体定着 - 本体排紙 91-26 A	1 2	用紙づまり 本体転写 90-0D A	1 2
用紙づまり 本体定着 - 本体排紙 91-27 B	1 2 3	用紙づまり 両面内部 90-0E Z	3 4
用紙づまり 両面入口 91-31 B	1 2 3 4	用紙づまり 両面入口 90-0F B	1 2 3 4
用紙づまり 両面内部 91-32 Z	1 2 4	用紙づまり 両面出口 90-10 A	1 2 4

1 前カバー[A]での用紙づまり

■奥側に用紙がつまっている場合■

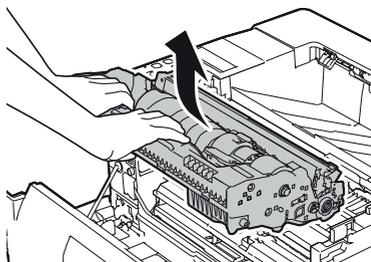
- ① 前カバーオープンボタン[A]を押して、前カバーをゆっくり開きます。



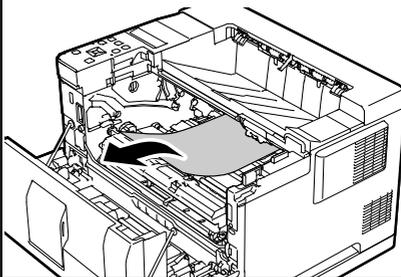
- ② ドラムカートリッジの取っ手を両手で持ち、ゆっくりと引き上げ、平らなところに置きます。

▲ 注意

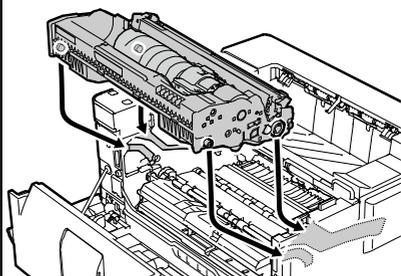
- ・ トナーカートリッジとドラムカートリッジをセットで取り出します。
- ・ トナーカートリッジやドラムカートリッジは横向きで置いてください。立てたり、斜めに立てかけて置いたりするとトナーがこぼれるおそれがあります。



- ③ つまった用紙をゆっくりと引き抜きます。

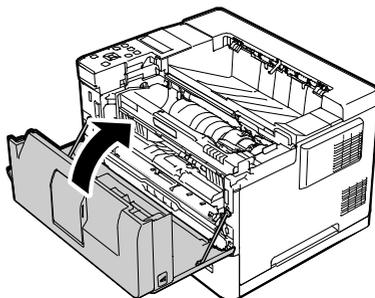


- ④ ドラムカートリッジの取っ手を両手で持ち、左右にある突起をプリンタ本体の溝に合わせて、しっかりと押し込みます。



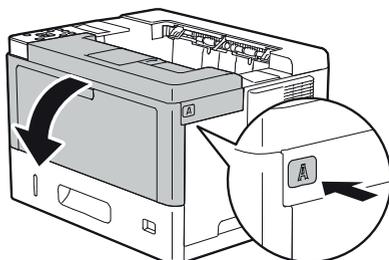
- ⑤ 前カバーを両手で静かに閉めます。

前カバーが閉まらないときは、前カバーを無理に閉めずに、ドラムカートリッジが正しくセットされているか確認してください。



■ 給紙カバー[A1]部に用紙が詰まっている場合 ■

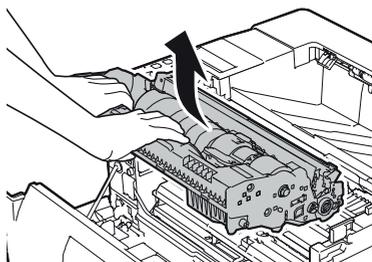
- ① 前カバーオープンボタン[A]を押して、前カバーをゆくり開きます。



- ② ドラムカートリッジの取っ手を両手で持ち、ゆっくりと引き上げ、平らなところに置きます。

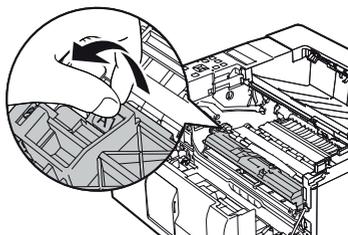
▲ 注意

- ・ トナーカートリッジとドラムカートリッジをセットで取り出します。
- ・ トナーカートリッジやドラムカートリッジは横向きで置いてください。立てたり、斜めに立てかけて置いたりするとトナーがこぼれるおそれがあります。

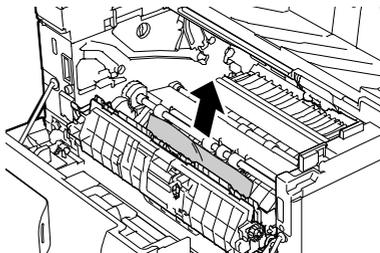


- ③ 給紙カバー[A1]部を手前に開きます。

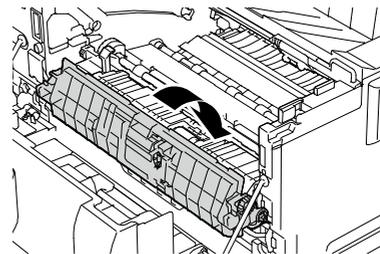
[A1]部が自動的に閉じないように手で押さえてください。



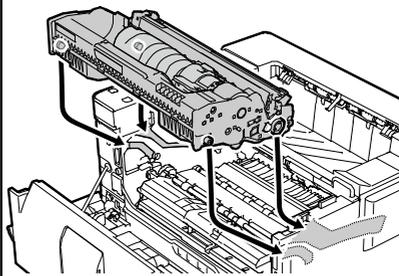
④ つまった用紙をゆっくりと引き抜きます。



⑤ [A1]部を閉じます。



⑥ ドラムカートリッジの取手を両手で持ち、左右にある突起をプリンタ本体の溝に合わせて、しっかりと押し込みます。

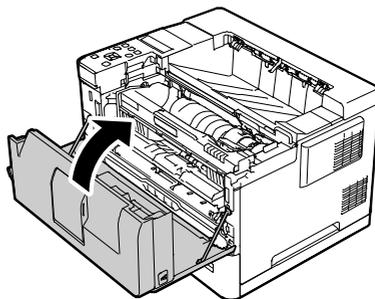


⑦ 前カバーを両手で静かに閉めます。

前カバーが閉まらないときは、前カバーを無理に閉めずに、ドラムカートリッジが正しくセットされているか確認してください。

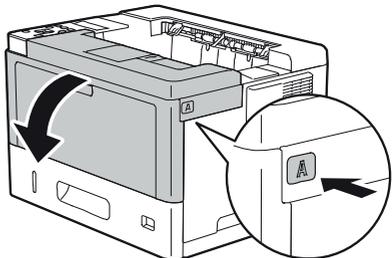
▲ 注意

- ・ 前カバーを開閉しないとエラー解除できません。



■ 搬送カバー[A2]部に用紙が詰まっている場合 ■

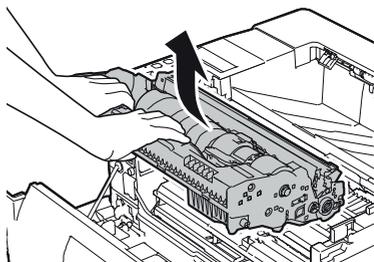
- ① 前カバーオープンボタン[A]を押して、前カバーをゆっくり開きます。



- ② ドラムカートリッジの取っ手を両手で持ち、ゆっくりと引き上げ、平らなところに置きます。

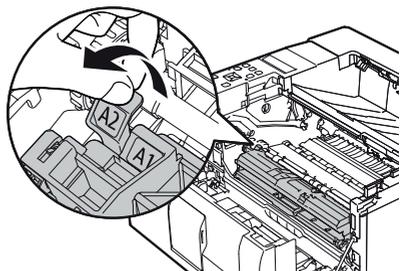
▲ 注意

- ・ トナーカートリッジとドラムカートリッジをセットで取り出します。
- ・ トナーカートリッジやドラムカートリッジは横向きで置いてください。立てたり、斜めに立てかけて置いたりするとトナーがこぼれるおそれがあります。

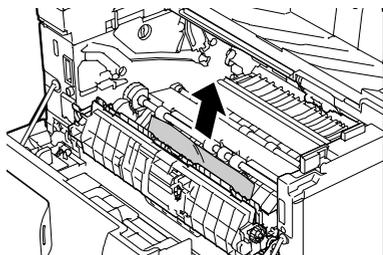


- ③ 搬送カバー[A2]部を手前に開きます。

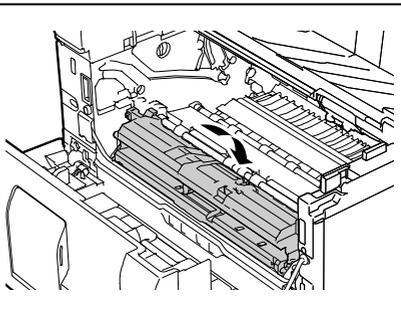
[A2]部が自動的に閉じないように手で押さえてください。



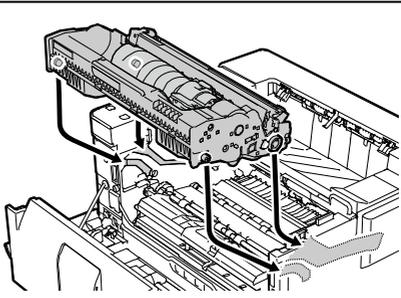
- ④ つまった用紙をゆっくりと引き抜きます。



⑤ 搬送カバー[A2]部を閉じます。



⑥ ドラムカートリッジの取っ手を両手で持ち、左右にある突起をプリンタ本体の溝に合わせて、しっかりと押し込みます。

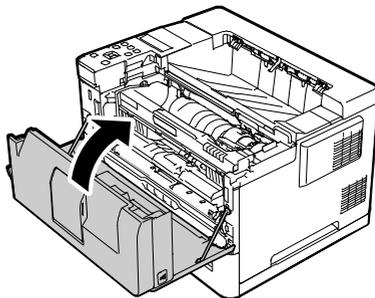


⑦ 前カバーを両手で静かに閉めます。

前カバーが閉まらないときは、前カバーを無理に閉めずに、ドラムカートリッジが正しくセットされているか確認してください。

▲ 注意

- ・ 前カバーを開閉しないとエラー解除できません。

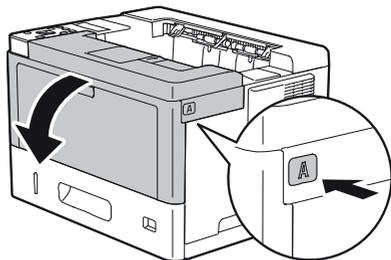


補 足

- ・ エラーメッセージが消えない場合は、表示されたエラーコードに従って再度、つまった用紙を取り除いてください。

2 用紙送りローラーでの用紙づまり

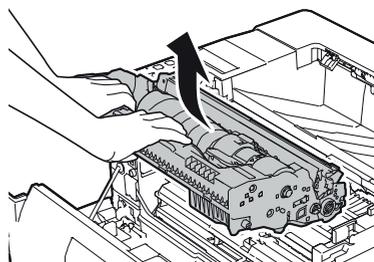
- ① 前カバーオープンボタン[A]を押して、前カバーをゆっくり開きます。



- ② ドラムカートリッジの取っ手を両手で持ち、ゆっくりと引き上げ、平らなところに置きます。

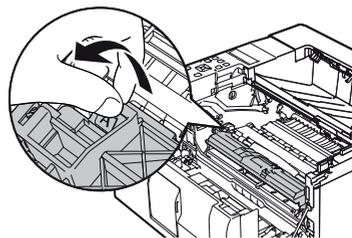
▲ 注意

- ・ トナーカートリッジとドラムカートリッジをセットで取り出します。
- ・ トナーカートリッジやドラムカートリッジは横向きで置いてください。立てたり、斜めに立てかけて置いたりするとトナーがこぼれるおそれがあります。

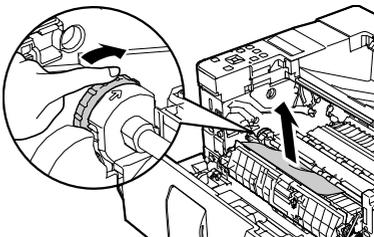


- ③ 給紙カバー[A1]部を手前に開きます。

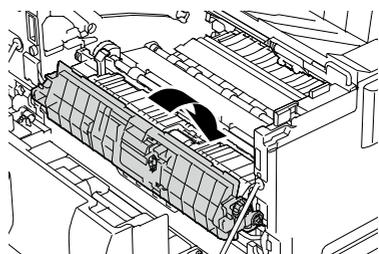
[A1]部が自動的に閉じないように手で押さえてください。



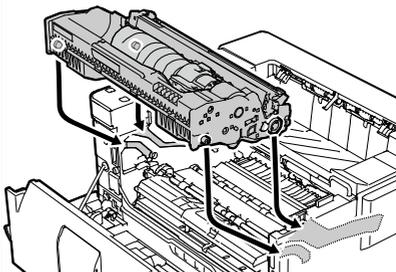
- ④ 図の位置にある青色のノブを奥側に回し、つまっている用紙を引き出して取り除きます。



⑤ [A1]部を閉じます。



⑥ ドラムカートリッジの取っ手を両手で持ち、左右にある突起をプリンタ本体の溝に合わせて、しっかりと押し込みます。

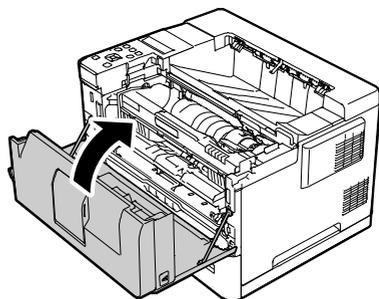


⑦ 前カバーを両手で静かに閉めます。

前カバーが閉まらないときは、前カバーを無理に閉めずに、ドラムカートリッジが正しくセットされているか確認してください。

▲ 注意

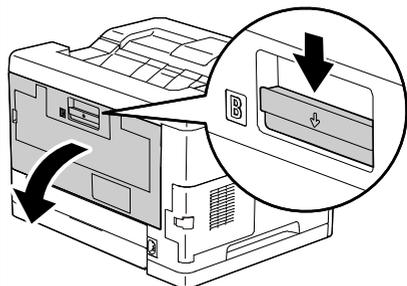
- ・ 前カバーを開閉しないとエラー解除できません。



補 足

・ エラーメッセージが消えない場合は、表示されたエラーコードに従って再度、つまった用紙を取り除いてください。

- ① 後カバーオープンボタン[B]を押して、後カバーを開けます。



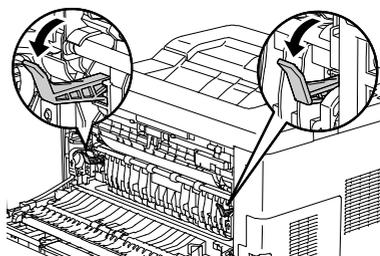
- ② 定着器の両端にある青色の定着レバーを2つ同時に下げます。

⚠ 注意

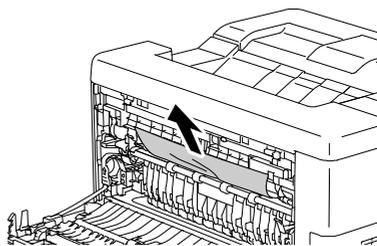
- ・定着器は高温になっています。直接触れるとやけどをすることがありますので、十分に注意してください。

❗ 重要

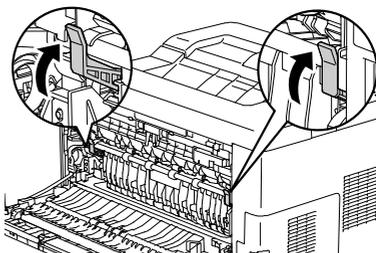
- ・定着器は、プリンタから取り外さないでください。



- ③ つまった用紙をゆっくりと引き抜きます。

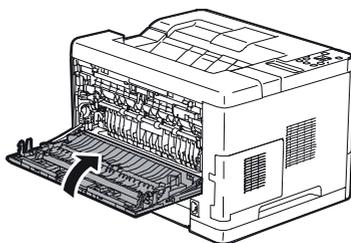


- ④ 定着器の両端の青色の定着レバーを、2つ同時に矢印の方向に戻します。



⑤ 後カバーを両手でゆっくりと閉めます。

後カバーを閉じるときは、カバーの上の部分をしっかり押してください。



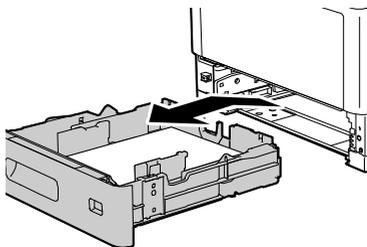
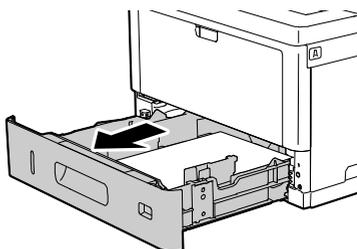
補 足

- ・エラーメッセージが消えない場合は、表示されたエラーコードに従って再度、つまった用紙を取り除いてください。

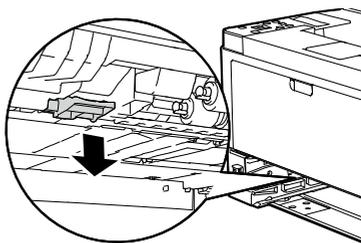
■ 両面カバーに用紙がたまっている場合 ■

- ① 給紙カセット 1 の取っ手部分を持って、手前方向の止まる位置までゆっくりと水平に引き出し、手前側を持ち上げて引き抜きます。

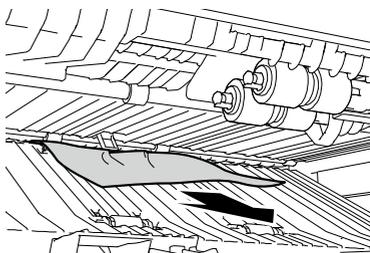
引き抜いた給紙カセットは平らな場所に置いてください。



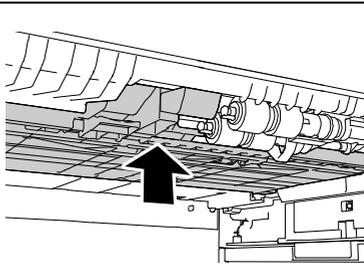
- ② 両面カバーの青色のレバーを押し下げ、両面カバーを開けます。



- ③ つまった用紙をゆっくりと引き抜きます。



- ④ 青色のレバーを上げて、両面カバーを閉じます。

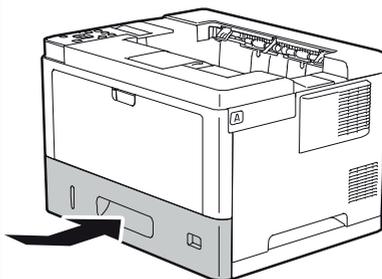


- ⑤ 手前側を持ち上げた状態で給紙カセットを差し込み、奥までゆっくりと押し込みます。

用紙づまりを防止するため、しっかり奥までカセットを入れてください。

重要

- ・必ず両面カバーが閉じていることを確認してから給紙カセットをセットしてください。
- ・給紙カセットは、勢いよく押し込まないでください。縦ガイドの位置がずれて用紙づまりや装置破損の原因になります。



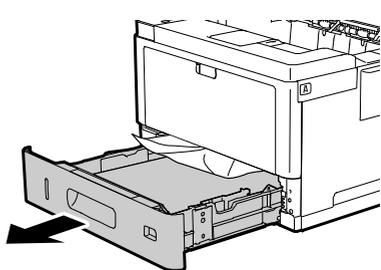
■ 給紙カセット 1 内に用紙が詰まっている場合 ■

- ① 給紙カセット 1 の取手部分を持って、止まる位置までゆっくりと水平に引き出します。



重要

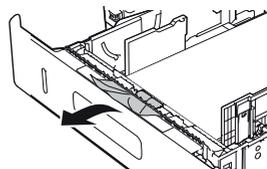
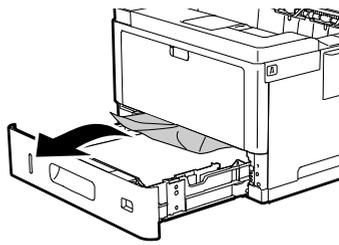
- ・ 用紙ぶまりの位置を確認しないで給紙カセット 1 を引き出すと、用紙がやぶれてプリンタ内に紙片が残ってしまうことがあります。故障の原因になるので、操作パネルに表示されているエラーメッセージを確認してから処置をしてください。



- ② つまった用紙をゆっくりと引き抜きます。

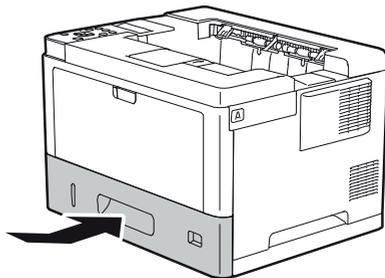
用紙がやぶれた場合、紙片が残っていないかを確認してください。

紙片は給紙カセットの用紙搬送路の上に残っている場合があります。
給紙カセットの用紙搬送路上に紙片が残っていないかを確認してください。



- ③ 手前側を持ち上げた状態で給紙カセットを差し込み、奥までゆっくりと押し込みます。

用紙ぶまりを防止するため、しっかり奥までカセットを入れてください。



給紙カセット 2～4 で、用紙づまりが発生した場合は、給紙カセット 2 から順番に用紙づまりの箇所を確認してください。

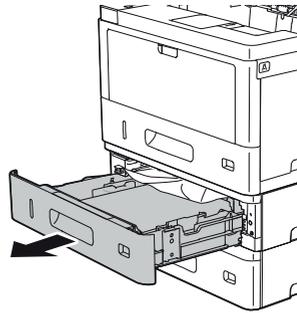
例) 給紙カセット 4 から印刷して用紙づまりが発生した場合は、給紙カセット 2 →3→4 の順番で確認してください。

- ① 給紙カセット 2 の取っ手部分を持って、手前方向の止まる位置までゆっくりと水平に引き出します。



重要

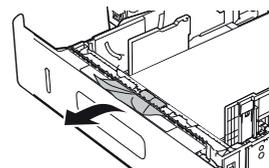
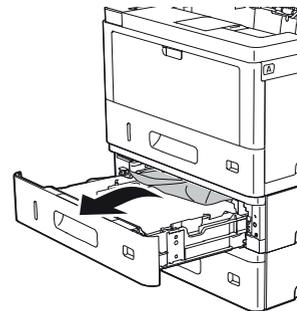
- ・用紙づまりの位置を確認しないで給紙カセットを引き出すと、用紙がやぶれてプリンタ内に紙片が残ってしまうことがあります。故障の原因になるので、操作パネルに表示されているエラーメッセージを確認してから処置をしてください。
- ・複数の給紙カセットを同時に引き出さないでください。プリンタが転倒する可能性があります。複数の給紙カセットを引き抜く場合は、1 段ずつ引き抜いてください。



- ② つまった用紙をゆっくりと引き抜きます。

用紙がやぶれた場合、紙片が残っていないかを確認してください。

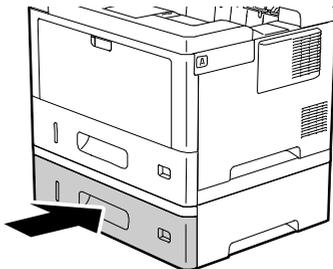
紙片は給紙カセットの用紙搬送路の上に残っている場合があります。
給紙カセットの用紙搬送路上に紙片が残っていないかを確認してください。



- ③ 下段の給紙カセットについても、手順 1～2 を繰り返して、つまった用紙を除去します。

- ④ 手順 1～3 で引き抜いた給紙カセットの手前側を持ち上げた状態で差し込み、奥までゆっくりと押し込みます。

用紙づまりを防止するため、しっかり奥まで給紙カセットを入れてください。



6 手差しトレイでの用紙づまり

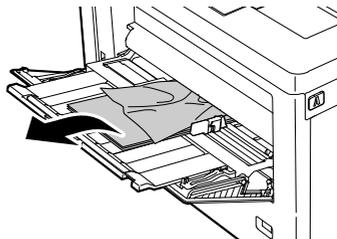


重要

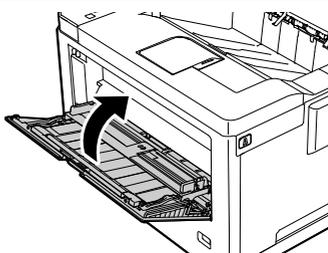
手差し印刷時の用紙づまりは、操作パネルに表示されたエラーコードに関わらず本手順を実施してください。

- ① 手差しトレイから、つまっている用紙とセットしてある用紙を取り除きます。

用紙を複数枚セットしていたときは、いったんすべての用紙を取り出してください。

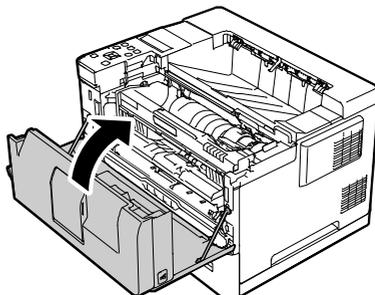
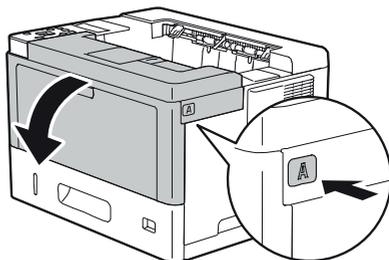


- ② 手差しトレイを閉じます。



- ③ 前カバーオープンボタン[A]を押して、前カバーを両手でゆっくりと開けてから、閉じます。

前カバーを開閉するとエラーの状態が解除されます。



⑤ 電源切断手順

重要

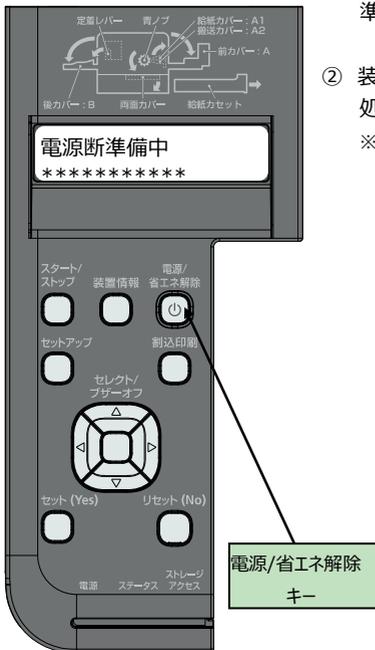
- ・「電源/省エネ解除」キーは、長時間(20秒以上)押し続けしないでください。装置内部のシステム破損により起動できなくなる場合があります。
- ・本装置の電源切断後の再投入は、制御回路の確実な電源断とストレージデバイス保護のため、5秒以上時間を空けてから行ってください。

省エネモード中は、操作パネルの液晶ディスプレイが消えています。

「電源/省エネ解除」キーが点滅しているときは「電源/省エネ解除」キーを押下して、省エネモードを解除してから電源を切断してください。

<電源切断手順>

操作パネル



① 「電源/省エネ解除キー」を約 2 秒間押し、「電源断準備中」が表示されたら離します。

② 装置側で自動的に情報退避などの終了処理を行い、処理終了後に電源が切断されます。

※データ受信中に「電源/省エネ解除」キーを押下した場合は「データ受信中 印刷を継続しますか？ Y/N」のメッセージが表示されます。

「Yes」キー：印刷を継続します。

「No」キー：印刷データを破棄して電源を切断します。

⑥ 消耗品の交換手順

操作パネルに次のメッセージが表示されたときは、トナーカートリッジ、ドラムカートリッジを交換してください。

※ プリンタの電源は切らずに作業してください。

■ トナーカートリッジ寿命の場合

トナーエンブレ
トナーカートリッジ交換

■ ドラムカートリッジ寿命の場合

ドラムカートリッジ寿命
ドラムカートリッジ交換

重要

- ・ 前カバーを開けたまま、長時間放置しないでください。

ドラムカートリッジは、室内灯でも長時間光にあてると性能が低下しますので、交換作業は速やかに行ってください。

補足

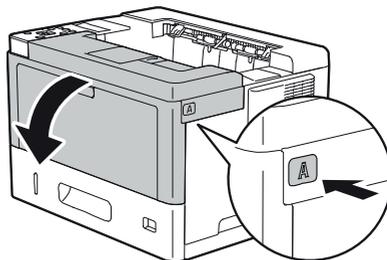
- ・ 電源を切断した状態や省エネモード時、エラー発生時にトナーカートリッジ、ドラムカートリッジの交換を行った場合、交換が正常に検出できない場合があります。

トナーカートリッジを交換する

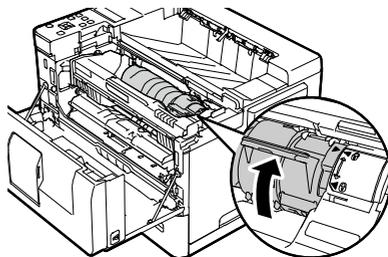
- ① 前カバーオープンボタン[A]を押して、前カバーをゆっくりと開きます。

注意

- ・ 手差しトレイに用紙をセットしているときは一度用紙を取り除いてください。



- ② トナーロックレバーを矢印の方向に突きあたるまで倒してロックを解除します。



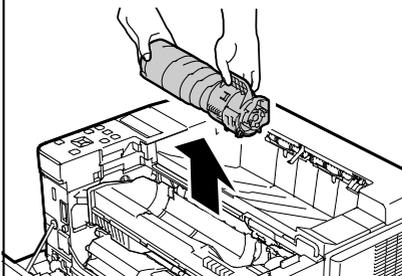
③ トナーカートリッジをゆっくりと取り出します。

重要

- ・ トナーカートリッジ内に画質を維持するためのトナーが残っている場合がありますが、交換メッセージ表示後は、新しいトナーカートリッジに交換してください。

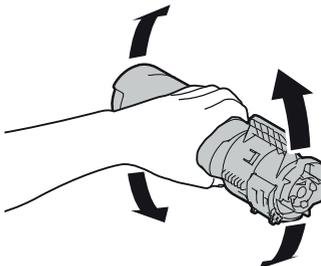
注意

- ・ 一度使用したトナーカートリッジは、振らないでください。振るとトナーがこぼれるおそれがあります。

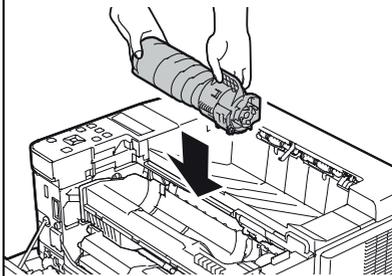


④ 新しいトナーカートリッジを用意し、軽く 10 回振ります。

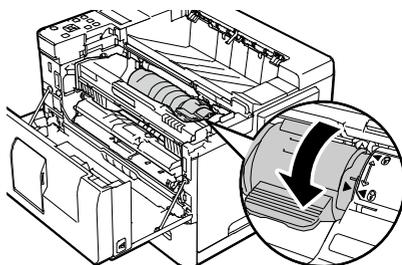
トナーカートリッジは、縦には持たずに横に持って振ってください。



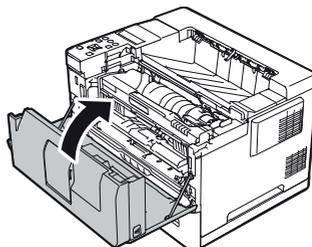
⑤ 新しいトナーカートリッジをドラムカートリッジにしっかりと押し込みます。



⑥ トナーロックレバーを手前に倒してロックします。



⑦ 前カバーを両手で静かに閉めます。



⑧ 操作パネルのリセットキーを押します。

ドラムカートリッジを交換する

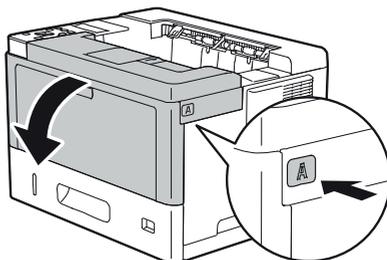
補足

・トナーカートリッジにトナーが残っていれば、今まで使用していたトナーカートリッジを新しいドラムカートリッジに取り付けて使用することができます。

① 前カバーオープンボタン[A]を押して、前カバーをゆっくりと開きます。

▲ 注意

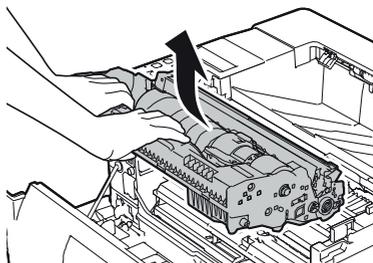
- ・手差しトレイに用紙をセットしているときは一度用紙を取り除いてください。



② ドラムカートリッジの取っ手を両手で持ち、ゆっくりと引き上げ、平らなところに置きます。

▲ 注意

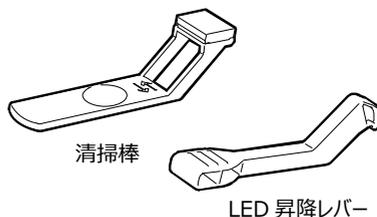
- ・トナーカートリッジとドラムカートリッジをセットで取り出します。
- ・トナーカートリッジやドラムカートリッジは横向きで置いてください。立てたり、斜めに立てかけて置いたりするとトナーがこぼれるおそれがあります。



- ③ プリント本体に同梱されていた LED 清掃キット(清掃棒と LED 昇降レバー)を用意します。

重要

- ・ LED 清掃キットは紛失しないよう大切に保管してください。

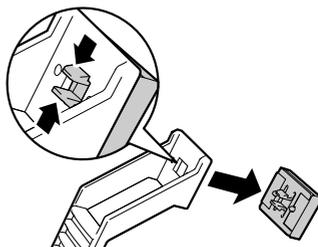


- ④ 清掃棒の清掃パッドを交換します。

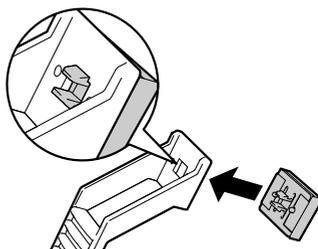
補足

- ・ 清掃パッドは、ドラムカートリッジに添付されている、交換手順書に貼付されています。

<取り外し>



<取り付け>

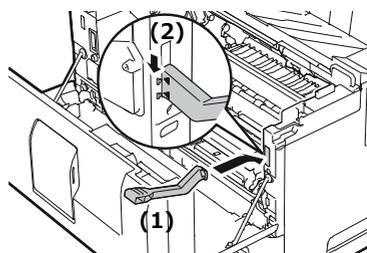


- ⑤ (1) LED 昇降レバーをプリンタの右側の穴にまっすぐに挿入してください。

- (2) プリンタの ▶ と LED 昇降レバーの ◀ を合わせます。

重要

- ・ LED 昇降レバーは、必ずまっすぐに挿入してください。まっすぐに挿入しないと、LED 清掃後に LED 昇降レバーが抜けなくなる場合があります。

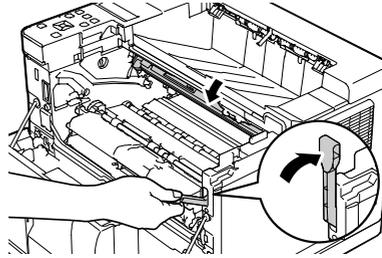


- ⑥ LED 昇降レバーを持ち上げて、LED ヘッドを下げます。

LED 昇降レバーは持ち上げたままの状態
で支えてください。

⚠ 注意

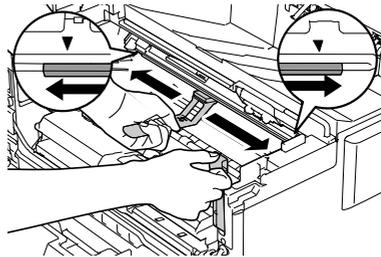
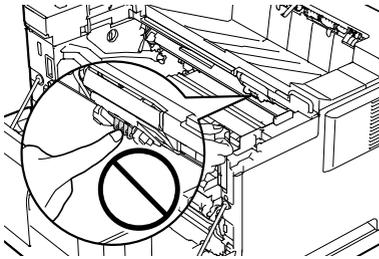
- ・ LED ヘッドが下がらない場合は、⑤の手順を再確認してください。



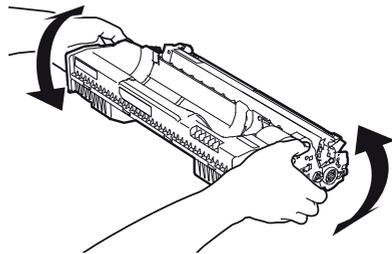
- ⑦ 清掃棒のパッド部分を LED ヘッドのレンズ面
(黒いガラス部の下側)にあて、左右に一往復
させて軽く拭きます。

⚠ 重要

- ・ LED ヘッドを清掃するときは、周囲の突起物 に注
意して清掃を行ってください。
- ・ 異常画像が発生しますので、LED ヘッドのレンズ面
は素手で触らないでください。



- ⑧ 新しいドラムカートリッジを梱包箱から取り出し
8 回振ります。



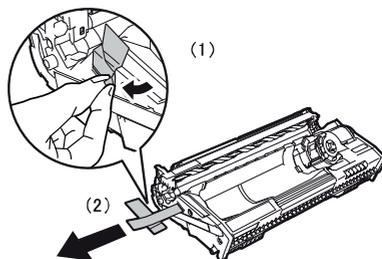
- ⑨ ドラムカートリッジを平らなところに置きます。

- ⑩ (1)テープをはがし
(2)トナーシールをまっすぐに引き抜きます。



重要

- ・トナーシールを引き抜かないで使用すると故障の原因になります。必ずトナーシールを引き抜いてから使用してください。
- ・トナーシールを引き抜くときは、ドラムカートリッジを水平にしてください。立てたり、斜めにした状態で引き抜くと故障の原因になります。
- ・トナーシールを引き抜いた後は、ドラムカートリッジを振らないでください。
- ・トナーシールは必ず水平に抜いてください。上方向や下方向に引き抜くと、トナーがこぼれたり、トナーシールが途中で切れる原因になります。
- ・ドラムカートリッジには、衝撃を与えないでください。印刷面の汚れや、トナーこぼれ、故障の原因になります。

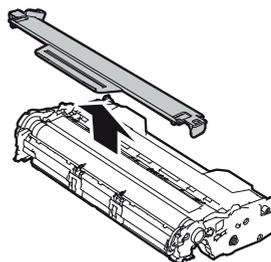


- ⑪ ドラムカートリッジを前後方向に回して裏返し、オレンジ色の保護カバーを取り外します。

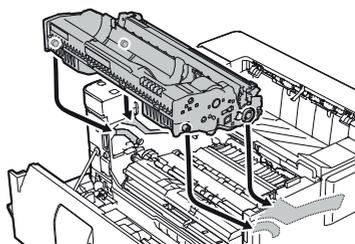


重要

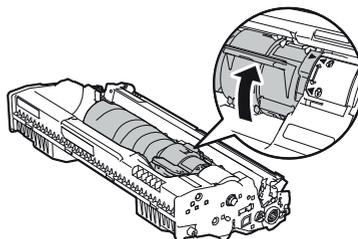
- ・感光体(緑色のドラム部分)に触れないようにしてください。印字品質に影響する可能性があります。
- ・現像剤等の偏りを防ぐため、裏返す時は左右方向(長手方向)に回転させないでください。



- ⑫ ドラムカートリッジの取手を両手で持ち、左右にある突起をプリンタ本体の溝に合わせてしっかりと押し込みます。



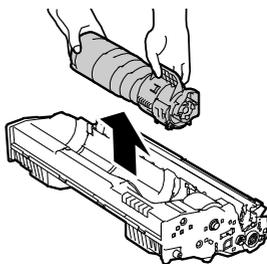
- ⑬ 古いドラムカートリッジにセットされたトナーカートリッジのロックレバーを奥側に突きあたるまで倒してロックを解除します。



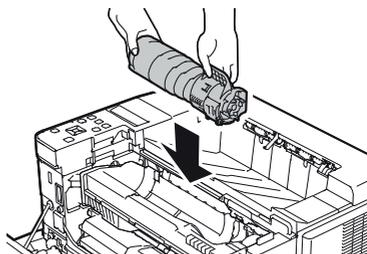
- ⑭ 古いドラムカートリッジから、トナーカートリッジをゆっくり取り出します。

▲ 注意

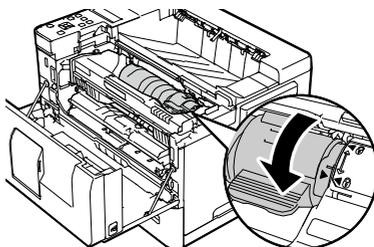
- ・一度使用したトナーカートリッジは、振らないでください。振るとトナーがこぼれるおそれがあります。



- ⑮ 新しいドラムカートリッジに、トナーカートリッジをセットします。



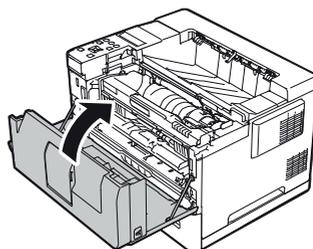
- ⑯ トナーロックレバーを手前に倒してロックします。



- ⑰ 前カバーを両手で静かに閉めます。

▲ 注意

- ・新しいドラムカートリッジをセットした際は、プリンタが印刷可能状態になるまで、しばらく時間がかかりますが、そのままお待ちください。



- ⑱ 操作パネルのリセットキーを押します。

⑦ 清掃手順

重要

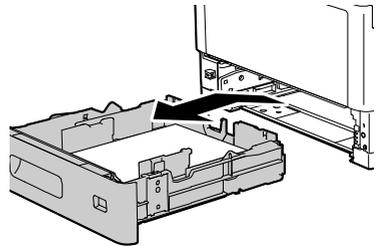
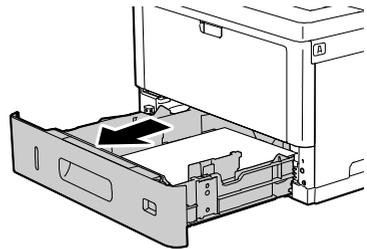
- ・プリンタ内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。
- ・ベンジンやシンナー、アルコールなどの揮発性の薬品や洗浄剤は使用しないでください。変形、変色、ひび割れの原因となります。
- ・清掃用スプレー(可燃性物質を含むもの)は、使用しないでください。
- ・プリンタを良好な状態に保ち、きれいに印刷するために、定期的に清掃してください。
- ・プリンタ内部に、ほこりや汚れがあるときは、水で湿らせ固く絞った柔らかい布で拭いてください。
- ・プリンタ外部は、水で湿らせ固く絞った柔らかい布で本体の外側を拭きます。
(汚れが取れにくい場合は、柔らかい布に薄めの中性洗剤を少量含ませ、軽く拭いてください)
柔らかい布で水分を充分に拭き取ります。

給紙カセットの用紙送りローラーを清掃する

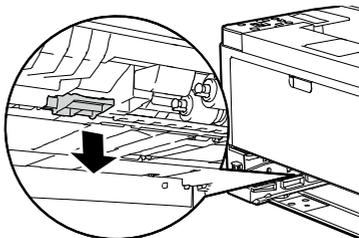
- ① プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
(電源の切断手順は P.31 を参照してください)

- ② 給紙カセット1の取っ手部分を持って、手前方向の止まる位置までゆっくりと水平に引き出し、手前側を持ち上げて引き抜きます。

引き抜いた給紙カセットは平らな場所に置いてください。



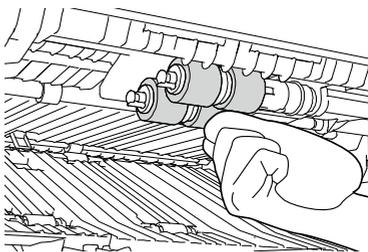
- ③ 両面カバーの青色のレバーを押し下げ、両面カバーを開けます。



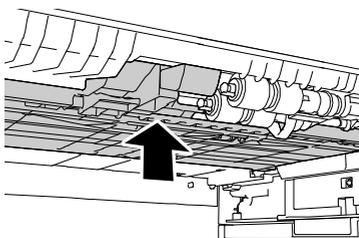
- ④ 水で湿らせ固く絞った柔らかい布でゴム部分を回転させながら全体を拭きます。

重要

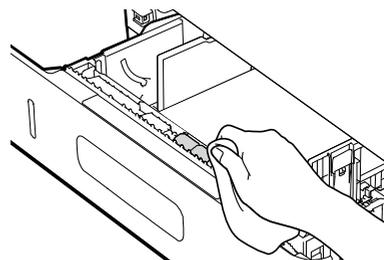
- ・プリンタ本体を横にしないでください。トナーがこぼれるおそれがあります。
- ・プリンタ内部の他の部品には触れないでください。



- ⑤ 青色のレバーを上げて、両面カバーを閉じます。



- ⑥ 水で湿らせ固く絞った柔らかい布で、給紙カセット内側の用紙送りローラーを回転させながら全体を拭きます。

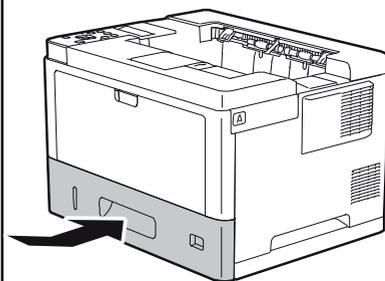


- ⑦ 手前側を持ち上げた状態で給紙カセットを差し込み、奥までゆっくと押し込みます。

用紙づまりを防止するため、しっかり奥までカセットを入れてください。

重要

- 必ず両面カバーが閉じていることを確認してから給紙カセットをセットしてください。
- 給紙カセットは、勢いよく押し込まないでください。縦ガイドの位置がずれて用紙づまりや装置破損の原因になります。



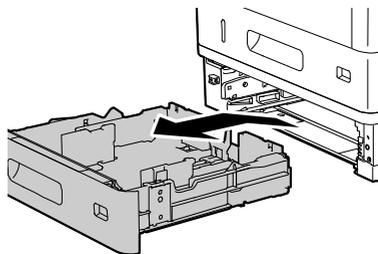
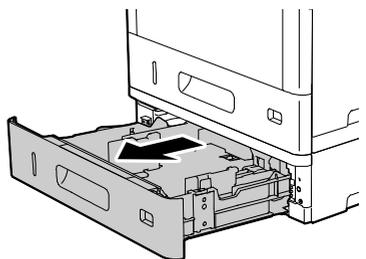
- ⑧ 電源プラグをコンセントに差し込み、電源を入れます。

拡張給紙ユニット(給紙カセット 2～4 : オプション)の用紙送りローラーを清掃する

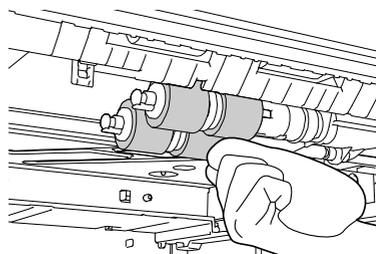
- ① プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
(電源の切断手順は P.31 を参照してください)

- ② 給紙カセットの取っ手部分を持って、手前方向の止まる位置までゆっくと水平に引き出し、手前側を持ち上げて引き抜きます。

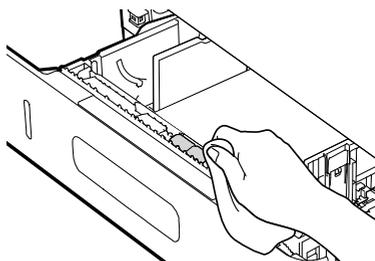
引き抜いた給紙カセットは平らな場所に置いてください。



- ③ 水で湿らせ固く絞った柔らかい布で、拡張給紙ユニット上側の用紙送りローラーのゴム部分を回転させながら全体を拭きます。



- ④ 水で湿らせ固く絞った柔らかい布で、給紙カセット内側の用紙送りローラーを回転させながら全体を拭きます。

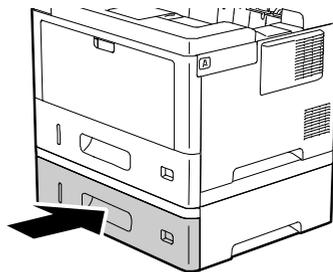


- ⑤ 手前側を持ち上げた状態で給紙カセットを差し込み、奥までゆっくと押し込みます。

用紙づまりを防止するため、しっかり奥までカセットを入れてください。

重要

- 給紙カセットは、勢いよく押し込まないでください。縦ガイドの位置がずれて用紙づまりや装置破損の原因になります

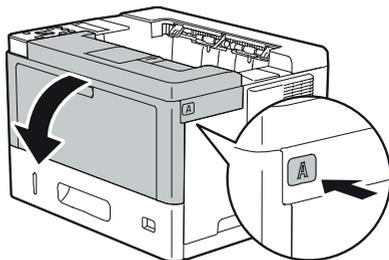


- ⑥ 電源プラグをコンセントに差し込み、電源を入れます。

手差しトレイの用紙送りローラーを清掃する

- ① プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
(電源の切断手順は P.31 を参照してください)

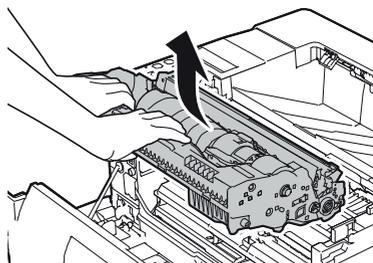
- ② 前カバーオープンボタン[A]を押して、前カバーをゆっくり開きます。



- ③ ドラムカートリッジの取っ手を両手で持ち、ゆっくりと引き上げ、平らなところに置きます。

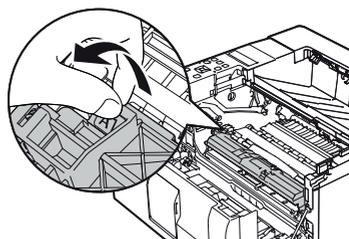
▲ 注意

- ・ トナーカートリッジとドラムカートリッジをセットで取り出します。
- ・ トナーカートリッジやドラムカートリッジは横向きで置いてください。立てたり、斜めに立てかけて置いたりするとトナーがこぼれるおそれがあります。

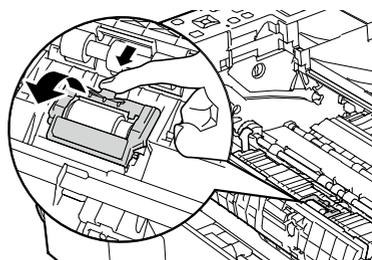


- ④ 給紙カバー[A1]部を手前に開きます。

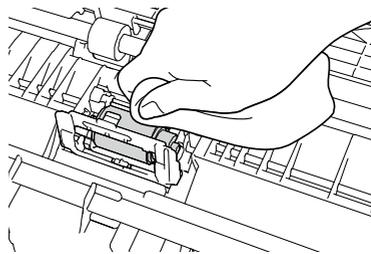
[A1]部が自動的に閉じないように手で押さえてください。



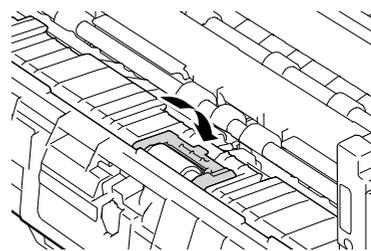
- ⑤ 用紙送りローラーのカバーの突起を押しながら手前に開きます。



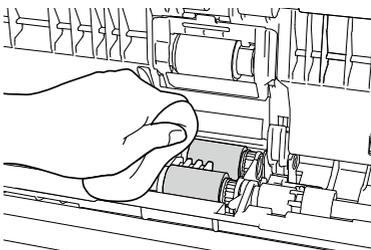
- ⑥ 用紙送りローラーを水で湿らせ固く絞った柔らかい布で、回転させながら全体を拭きます。
このとき、ローラーは奥に押すように回転させてください。手前に回転させるとローラーが外れる場合があります。



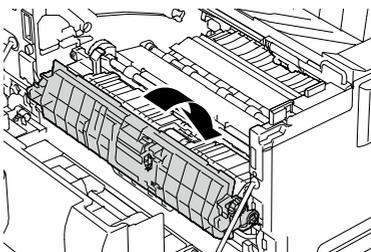
- ⑦ 用紙送りローラーのカバーを閉じます。



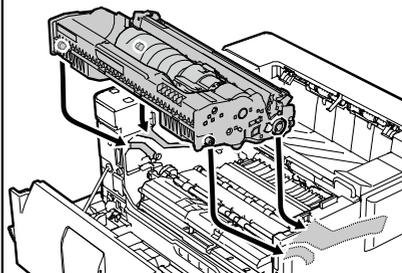
- ⑧ 水で湿らせ固く絞った柔らかい布で[A1]部の裏側にあるゴム部分を回転させながら、全体を拭きます。



- ⑨ [A1]部を閉じます。

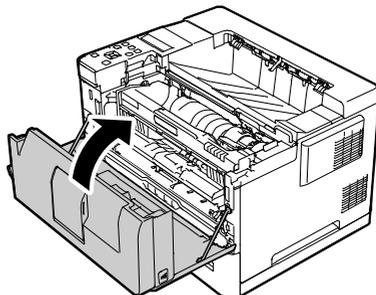


- ⑩ ドラムカートリッジの取っ手を両手で持ち、左右にある突起をプリンタ本体の溝に合わせて、しっかりと押し込みます。



- ⑪ 前カバーを両手で静かに閉めます。

前カバーが閉まらないときは、前カバーを無理に閉めずに、ドラムカートリッジが正しくセットされているか確認してください。



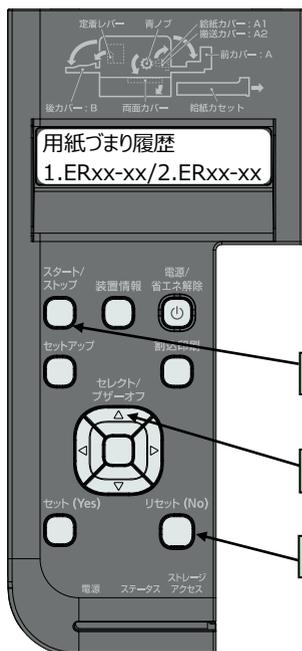
- ⑫ 電源プラグをコンセントに差し込み、電源を入れます。

⑧ 用紙づまり履歴の表示手順

本装置では、最新の用紙づまり履歴（最大2つ）を操作パネルに表示できます。
用紙づまりに伴って修理を依頼するときは、本機能で表示される用紙づまり履歴の内容をお伝えください。

<用紙づまり履歴の操作パネル表示>

操作パネル



■ 操作手順 ■

- ① 共通スタート画面で「スタート/ストップキー」を押して共通ストップ画面にします。
- ② 「リセットキー」と「セレクト ▲ キー」を同時に押します。

スタート/ストップキー

セレクト (▲) キー

リセットキー

・用紙づまり履歴なし

用紙づまり履歴
なし

・用紙づまり履歴が1つの場合

用紙づまり履歴
1. ERxx-xx

・用紙づまり履歴が2つの場合

用紙づまり履歴
1. ERxx-xx/2. ERxx-xx

Fujitsu Printer VSP4540C クイックガイド

C145-0010-01

発行日：2023年 3月

Copyright Fujitsu Limited 2023

- 本書を無断で他に転載しないようにお願いします。
- 本書は、改善のため予告なしに変更されることがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権、その他の権利、損害については、当社はその責を負いません。
- 落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。

The image shows the Fujitsu logo, which consists of a red infinity symbol above the word "FUJITSU" in a bold, red, serif font. The infinity symbol is positioned centrally above the letter 'J'.